

オンラインで開催「第52回全国商工会議所女性会連合会倉敷総会」

第52回全国商工会議所女性会連合会倉敷総会が、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、初めてオンライン方式で行われました。例年は1,000人単位で現地に入り、その土地の風土の中で、全国の女性経



オンラインで配信された
全国大会(倉敷総会)

営者仲間と直接交流できる絶好の機会なのですが、今回は、役員の方々のみが現地入りされ、全国の4,000人以上の参加者は、オンライン配信を全国それぞれ

の地元で見守る、という形となりました。

今大会のテーマは「SDGs 未来都市 ここから広げよう SDGs の取り組みを ～歴史の薫る文化と産業の町倉敷から」。倉敷市は国による指定の「SDGs 未来都市」に選定されており、また、SDGs の認知率に関しては、岡山県は全国のトップとのこと。

記念講演は、大原美術館理事長 大原あかね氏による、「過去の歴史と明るい未来の結末点としての現在～

SDGs から倉敷を語る」。倉敷に歴史的に存在した「高梁川流域連盟」というユネスコの理念に基づいた官民連携組織や、倉敷紡績そして大原美術館で有名な大原家の方向性が、まさに SDGs の思想であり、今なお脈々と受け継がれていることなど、その他社会的課題を解決に導こうと努力されてきた、さまざまな取り組みの紹介が行われました。

総会・表彰式等の間には倉敷市 PR ビデオや、倉敷の名産を紹介する「オンライン物産展」なども放映され、居ながらにして、現地の名所名産などに気軽に触れられたことは、配信ならではの効用とも言え、次回以降の一堂に会してのリアルな総会の開催を念じつつも、新しい時代の総会、その第一歩となったのではないかと思います。



視聴の際も
ソーシャルディスタンスに配慮して

広報部 八上

会員募集中

Tel : 0798 - 33 - 1257
西宮商工会議所 女性会担当

ホームページは、こちら
<https://n-cci.or.jp/joseikai/>

